



起業したいもの，技術をもつもの．アイディアをもつもの「MONO」に集う！　日本を支えてきた中小企業の再生に向けて

アジアスタートアップオフィスMONO

世界につながるモノ，人，仕事の集まる「MONO」が，東京都江東区お台場のテレコムセンタービルにある．MONO[*1]（アジアスタートアップオフィス MONO）は，モノづくりを愛し，志しのあるものたちのためのコワーキング[*2]オフィスである．

ここは，モノづくりの基本的な設備を配し，ベンチャー企業や個人の初期投資を減らし，人財や開発に集中できる拠点である．協賛する国内外の各分野で独自のネットワークを持つ組織や団体が，彼らを力強くサポートし，日本での事業展開を根づかせ，海外進出のアドバイザーやパートナーとのかけ橋となっている．

代表理事の後藤 英逸（ひでいつ）さんは，次のように語る．

「世界の産業の潮流は，IT から IoT，ICT，AI などに中心が移りつつありますが，ベンチャー企業が短期間のうちに世界を席巻する企業に成長し，既存有力企業にとって代わる時代になっております．一方，日本の起業率は諸外国対比低く，政府，自治体は，創業率を 10％程度に上げるべく施策を展開していますが，その目標に到達することは困難な状況です．

そうした背景のもと，国家戦略特別区域法（平成 25 年制定，平成 28 年改訂）の制定を受け東京都はアジアヘッドクオーター特区を制定しました．その施策のなかで東京都港湾局は東京都臨海地域に MICE[*3]拠点化推進事業を立上げ，東京臨海部に海外からの企業を誘致するための施設を設けることとしました．そのなかの一つとして，海外企業の日本進出と日本企業の育成・海外展開をはかるために，『MONO』は 2013（平成 25）年 3 月にテレコムセンタービルに設置されたのです」

●事業内容

事業には次の 3 つの柱がある．

①「つくる・働く」

コワーキングスペース，場所の提供．そして，企業のサポート，融資の支援，経営上の相談に応じる．また，インキュベーション[*4]機能をも持つ．貸与されるスペースは 2 時間のみの利用から平日のみの利用，24 時間 365 日利用まで働きかたに合わせたプランを用意している．

モノづくりのための環境も整備されている．機材，道具として，3D プリンタ，レーザカッタ，CNC 3D プロッタ（加工可能サイズ 300 × 300㎜以下），3D スキャナ，カッティングマシン，卓上ボール盤，オシロスコープ，電動木彫機，糸鋸盤，レーザプリンタ（A3 カラー複合機，A1 出力タイプ大判プリンタ，インクジェットプリンタなど），基本的な，ベース機材から最先端のものまで揃っている．なお，これらは，1 日 3500 円から利用可能．

②「学ぶ・つながる」

イベント，セミナーの開催．ハッカソン[*5]，ワークショップ，研究機関との連携などが行なわれている．具体的には，江東区の創業支援セミナー，産総研（産業技術総合研究所）の AI セミナー，また VR セミナー（VR 技術を使って社会的な目的をどう実現するか）など，現在継続的に起業家支援，先端技術などのイベント，勉強会を行なっている．

③事業開発

ここでは，MONO は共同開発の開発主体となったり，コーディネータ的な役割を果たす．企業から持ち込まれたテーマに基づいて開発したり，また，いろいろな斬新な案件をさまざまな企業と取組んでいく．

実績として，2 つの事例を示す．

[大和リース] 2015 年

『i.G』interior,intelligent,idea ＋ Green，人と空間に新しい価値を創る室内緑化システム．

2017 年，第二次開発に着手

[大多摩ハム] 2015 年

特許製法　TOKYO-X 3D ソーセージ「ローズパステート」

地域産品に指定される．

●日本の製造業

MONO の第一義的目的は，日本，東京をアジアの産業の中心の一つに高めるため，国際化を見据えた産業活性化のためのプラットフォームを提供することだが，そうした仕組みをベースにしながら，スタートアップ企業の支援と，既存企業（中小企業）の再活性化により，新規企業，新規事業を創出する事業展開にある．

「日本の製造業は，家電企業を中心に世界における競争力を失っており，そうした企業の下請けを行なってきたモノづくり系中小企業は現在，

苦しい展開を余儀なくされております．既存企業，なかんずく中小製造業系企業の多くは，下請企業として戦後の高度成長期を支え，日本を世界の頂点に導いて来ましたが，多くの企業が産業構造の変化に伴い，その強みを生かしきれない状況に陥っています．

視点を転ずると，そうした中小企業は最終製品ではなく部品や素材などの中間生産財を扱う会社が多いのですが，この分野は単価が低く市場規模が小さいものの，高度な擦り合わせ，つくり込み技術が必要であり，開発・製造の難易度が高いため，新興国企業を含む多数の企業が参入することがむずかしく，過当競争に陥りにくく，付加価値を創出しやすいという特徴がありその特徴を生かせば潜在ニーズが高いともいえます」と，代表理事は現状を分析する．

●技術継承と新しい市場の創出

MONOはモノづくりの先端的な役割を担う．代表理事は，

「東京都大田区では，一時約9000社に及んだ製造業は現在約3000社に縮小しています．そのなかで，そうした高度の技術を使って特殊な単品物を製造するところに存在感を示し続けている企業があります．一方，下町ボブスレー開発参加企業のように，多くの企業が協力し合って開発上流から下流までを手掛けようという流れもあります．いま，IoT，AIといった新しい潮流は，モノづくり中小企業にとって，その機会をうまくとらえ，その潜在能力を生かせられれば，新興国との差別化をはかりながら大企業依存型ではない新たな産業展開が十分見込めると考えます．

先見性のある企業はそうした方向に自ら挑戦していますが，プロジェクトを企画し，まとめる力や，ほかとの協業，企画，設計など，上流の分野を得意としないため，自力ではそうした動きが困難な企業もあるのが実情です．MONOではこうした国家戦略による支援を生かすべく，自治体，産総研，産技研（東京都立産業技術研究センター）や，大学などの研究機関の支援をいただきながら，そうした企業どうしやIT，AIなどの異業種が連携して取り組めるような，定例的な勉強会，ネットワークをつくる場と機会を提供して，優れた技術を持つ既存中小企業の，新しい展開に役立つ仕組みを提供していきたいと考えています」と，現状と今後を語る．

MONOは，町工場がさらに発展を遂げていくためのステージになる．日本の町工場の優れた技術継承（後継ぎ問題など）の方法，方策を考え，公共機関や企業や人とのつながりのなかで技術を発展させ，国内，および世界へ積極的に働きかける．

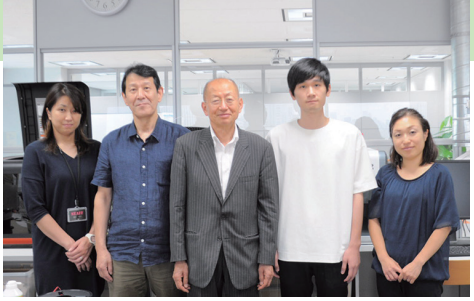
たとえば，日本の品質の高さに目をつけた国外の企業が，“made in Japan”（日本品質）として，製品を輸出したいという動きがみられる．中国の大気汚染で有名になったPM2.5，この除去製品を日本で開発し，日本製として輸出する．この例では，日本品質を保証するのは国内の中小企業の技術であり，そこに中小企業との連携を実現することで，いままでとは違う，国内の既存の系列下とは違う中小企業との連携の出口になると，考えている．

＊　　＊　　＊

技術はあるが，アイディアはない，海外のニーズがわからない，どのように世界へ発信すればよいのかわからない．横のつながりが欲しい，……そんな疑問・要望にMONOは応える．

MONOは，「場」やイベント，セミナー，MONOシンガポールなどを活用し，国内，海外のマーケットニーズを把握し情報発信する．

国内，アジア，世界市場への足がかりの拠点として．



意欲的な入居者やさまざまなMONOの活動を支える皆さん．左より，藤原和子さん(受付・経理担当)，上原郁夫さん(顧問・事業開発および工作室担当)，後藤英逸さん(代表)，黄 偉強(ファンウェイチャン)さん(海外連携担当)，そして 齊藤雅枝さん(統括マネージャー)．

＊1 MONO
Manufacturing　：製造業
Open-innovation：いろいろな企業，人が集まって一緒になって物を開発する．
Networking：それらをつなぐ
Organizer　：主催者，リーダーとして．

＊2 コワーキング
事務所スペース，会議室，打合わせスペースなどを共有しながら独立した仕事を行なう共働ワークスタイルを指す．コワーキングは独立して働きつつも価値観を共有する参加者どうしのグループ内で社交や懇親がはかれる働きかたであり，コスト削減や利便性といったメリットだけではなく，才能あるほかの分野の人たちと刺激し合い，仕事上での相乗効果が期待できるという面も持つ．

＊3 MICE
Meeting（会議・研修），Incentive（招待旅行，travel, tour），Conference（国際会議・学術会議），Convention，Exhibition（展示会）またはEventの4つの頭文字をとった造語．企業などの会議やセミナー，報償・研修旅行，国際会議や総会・学会，展示会・見本市・イベントなど，観光および旅行の観点から着目した総称．

＊4 インキュベーション
[抱卵・培養・保育の意] 設立して間がない新企業に国や地方自治体などが経営技術・金銭・人材などを提供し，育成すること．

＊5 ハッカソン
[英語：hackathon，別名 hack day,hackfest,codefest] ハック（hack）とマラソン（marathon）を合わせた混成語．一つの目標に，個人，または班ごとに1日(24時間)から一週間の期間で集中的に作業を行なう．

アジアスタートアップオフィスMONO
代表理事：後藤 英逸，スタッフ:6名
〒135-0064
東京都江東区青海2丁目5番10号
テレコムセンタービル東棟14階
☎(03) 6426-0955
URL：https://mono.jpn.com
E-Mail：info@mono.jpn.com
入居者:61社(中国系5社，米国，マレーシア，香港，がそれぞれ1社) / 起業者:37社 / イベント：346回 / 協賛企業：6社 / 来場者:1万6750人 / 海外連携:中国2，台湾2，シンガポール2，フィリピン1，ミャンマー1，韓国1．

・一般社団法人MONO
運営：後藤建築事務所株式会社
後藤建築事務所MONO事業部
〒108-0023
東京都港区芝浦3-7-13エスパース田町ANNEX1001

